



〈施工手順〉

- 1 下板の加工取付 開口部の大きさ、バスダクトの形状に合わせ、タイカライトを加工し貫通枠内部に入れる。
- 2 耐熱シール材充填 下板のバスダクトまわりにタイカライトプラスト-Aを充填する。
- 3 ロックウール充填 隙間の無いよう十分に充填する。
- 4 上板の加工取付 上板も開口部、バスダクトの形状に合わせ、加工し、ボルト等にて取り付ける。
- 5 耐熱シール材充填 バスダクトまわりにタイカライトプラスト-Aを充填する。

〈基準値〉

- ・タイカライトの厚みは、25 mm以上とする。
- ・ロックウールの充填密度は、200 kg/m³以上とする。
- ・開口面積は0.6 m²以下とする。
- ・ボルトはM6以上JIS規格品とする。
- ・タイカライトプラスト-Aの盛り付けは、幅30 mm高さ50 mmのテーパ状とする。
- ・バスダクトの定格電流3000 A・3回線以下とする。